

2017年4月  
No.17-063a(全)

## 「クオンティフェロン(QFT)」 検体採取方法の追加のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、標記項目の検査キットにおきまして、外国製造体外診断用医薬品製造販売承認事項の一部変更承認の取得により、従来の採血管3種に直接採血する方法に加えて、新たにQFT用ヘパリンリチウム容器1本の採血でもご依頼いただけることになりましたので、ご案内いたします。

また、従来の採血管3種に直接採血する方法も、引き続きご依頼可能ですが、それぞれの採取方法で項目コードが異なりますのでご留意をお願いいたします。

取り急ぎご案内いたしますので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

敬具

### 記

#### ■対象項目/検査内容

検査項目名	内 容	新たに追加された採取方法 (ヘパリンリチウム(QFT用)容器1本)	従来の採取方法 (QFT用採血管3種)
クオンティフェロン (QFT)	項目コード	9051※1	9055※2
	検 体 量	血液 6mL	血液 1mL×3本
	保 存 方 法	冷蔵(2~8°C)	室温(17°C~27°C)
	容 器	ヘパリンリチウム(QFT用)容器※3 採血後、容器を5回転倒混和。	クオンティフェロン用採血管 (3種)(容器番号:82) 採血後、直ちに容器を上下に 5秒間又は10回振って混和。
	注 意 事 項	採血後32時間以上経過した検 体での検査はできません。	採血後、16時間以上経過した 検体での検査はできません。

※1:新たな採取方法(ヘパリンリチウム(QFT用)容器1本)でご依頼の場合は、微生物検査依頼書の手書き  
項目欄に[9051] QFTとご記入下さい。

※2:従来の採取方法(QFT用採血管3種)でご依頼の場合は、これまで通り、微生物検査依頼書の抗酸菌検査  
欄に掲載の[9055] QFTでご依頼下さい。

※3:ヘパリンリチウム(QFT用)容器1本に採血頂き、弊社にて従来の採血管3種に分注して検査を行います。  
新容器(ヘパリンリチウム(QFT用)容器)の購入につきましては、弊社営業担当にお申し付け下さい。  
新容器の形状は裏面をご確認下さい。

#### ■変更期日

●2017年4月17日(月)受付日分より

以上

## ■新容器

ヘパリンリチウム(QFT用)容器 (キャップ色:緑)	
	<b>容量</b> 6mL
	<b>添加剤</b> ヘパリンリチウム
	<b>保管方法</b> 4~25°C <b>有効期間</b> 容器に記載
	<b>主な検査項目</b> クオンティフェロン(QFT)